



名古屋銀行



名古屋キャピタルパートナーズ

2024 年 2 月 22 日

報道関係者各位

株式会社名古屋銀行
株式会社名古屋キャピタルパートナーズ



「めいぎんベンチャー1号投資事業有限責任組合」による第3号案件の投資実行について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）及び当行の投資専門子会社である株式会社名古屋キャピタルパートナーズ（代表取締役 近藤 和）（以下「当社」）は、「めいぎんベンチャー1号投資事業有限責任組合」を通じて **ABILITY** 株式会社（代表取締役 富士元 雅大）（以下「同社」）に投資を実行いたしましたのでお知らせします。

当社はベンチャー企業である同社への投資を通じ、資本面・経営面からの支援に加え、同社の当面の目標である株式上場の支援を行ってまいります。

名古屋銀行と名古屋キャピタルパートナーズは、今後も地域経済の発展に資する取り組みを積極的に行ってまいります。

記

1. 投資先企業の概要

会 社 名	ABILITY 株式会社
代 表 者	富士元 雅大
所 在 地	愛知県名古屋市中区錦三丁目 6 番 15 号
設 立 日	2022 年 8 月 23 日
資 本 金	300 万円（発行済株式数 300 株）
事業内容	常圧水素カートリッジの開発、ライセンス供与 活用デバイス（常圧水素を利用した燃料電池による発電システム）の開発

2. 投資決定理由

同社は、世界的な課題である脱炭素化を進めるため「水素による地球規模のエネルギー変革」をミッションに、常圧水素カートリッジとそれを利用した燃料電池による発電システムを開発しています。同社が手掛ける常圧水素カートリッジの普及が進めば、新たな製品のマーケットが誕生し、県内における新たな雇用が創出されると想定しています。

また、同社のカートリッジやシステムの普及は、日本に限らず国外においても水素の利用手段として大きな役割を果たすことが期待され、本投資により世界的なエネルギー問題の解決に資することを見込み、今回投資を決定いたしました。

以 上